

教育情報誌

# まなびの風



船橋市総合教育センター 〒273-0863 船橋市東町834番地 TEL 047-422-7730

## スクールソーシャルワーカーの市内配置 ～福祉の専門家が子供たちをサポート～

平成30年  
4月1日からの  
新規事業

船橋市では4月1日から、5名のスクールソーシャルワーカーを採用し、全市立小・中・高・特別支援学校への派遣を開始しました。子供の問題の背景には、多くの場合、心の問題とともに、家庭、友人関係、地域、学校等、子供の置かれている環境の問題があり、複雑に絡み合っています。これらの課題に対応するために、スクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラー等の専門家を活用し、連携を図りながら子供の様々な情報を整理統合し、問題を抱えた子供の支援を行うことが重要です。スクールソーシャルワーカーは、いじめ、不登校、暴力行為、児童虐待等、生徒指導上の課題に対応するため、社会福祉の専門的な知識・技術を用いて、児童生徒の置かれた様々な環境に働きかけて支援を行います。

### 船橋市のスクールソーシャルワーカー(SSW)

#### SSWとは

いじめや不登校、虐待、貧困等、学校や日常生活における問題に直面する子供を支援する社会福祉の専門家です。子供本人だけでなく、家庭や友人関係、地域、学校等、周囲の環境に働きかけて、問題解決を図ります。船橋市では国家資格である社会福祉士、精神保健福祉士等の有資格者が採用されています。船橋市総合教育センターに勤務し、学校（校長）からの依頼を受け、各学校に派遣されます。



### 船橋市のスクールカウンセラー(SC)

#### SCとは

心の問題の専門家として、児童生徒や保護者の悩みを聞き、教職員との連携を図りながら支援を進めるカウンセリングの専門家です。

船橋市では、臨床心理士、又はそれに準ずる有資格者が市立小・中・高等学校に配置されています。継続的に児童生徒や保護者と面談するほか、校内での教育相談体制の充実にも尽力しています。

#### 問合せ

相談については各学校に問合せください。

# ICTを活用した授業の推進

船橋市では、新学習指導要領の完全実施を見据え、授業の中でタブレット端末等のICTを活用した指導方法について研究を重ねています。ICTを効果的に活用していくことで、児童生徒の「主体的・対話的で深い学び」の支援につなげていきます。

## 研究授業：市場小学校



端末からのデータを全体モニターへ



グループごとにモニター画面で発表



指先を使って…



タッチペンを使って…



3人組で問題解決



自分の考えを主体的に伝え合い、相談

画面上で半具体物を移動させたり、元に戻したり、試行錯誤しながら問題に向かいます。また、タッチペンを使い、画面上に書き込みながら考えを深めます。書き込んだ線を簡単にリセットできるので、様々な発想が生まれやすくなります。

## 研究授業：習志野台中学校



美しい跳び方を動画で確認



友達の跳び方を動画で撮影



ペアで課題を確認



遅延再生機能を使って跳び方を確認



2画面比較機能を使って自分の進歩を確認

### 平成30年度 ICT活用に向けて

新学習指導要領の先行実施が始まりました。「情報活用能力」が学習の基盤となる資質や能力の一つとして示され、児童生徒による授業での積極的なICT機器の活用が望まれます。中学校では、PC室の機器更新で2in1タイプのパソコンが整備され、校内どこでも使用することが可能になりました。小学校でも順次PC室の機器を更新していく計画です。授業での積極的な活用が期待されます。

# リニューアルした船橋市郷土資料館

昭和47年に船橋市で最初の博物館として開館した船橋市郷土資料館が、リニューアルオープンしました。耐震補強・エレベーター設置工事を済ませた新しい郷土資料館のオープンセレモニーが1月28日(日)に行われました。展示内容もリニューアルし、船橋市を中心とした地域の歴史や文化についての資料の収集・保存・調査・研究・展示に加え、講演会・見学会・相談業務等の事業を続けていきます。収蔵資料は考古・民俗・歴史資料を中心に構成しており、小中学生だけでなく、幅広い世代の皆様にご利用いただける貴重な博物館の一つです。4月からは、隣接する薬円台公園と合わせて、小学校の遠足や校外学習等でも利用されています。

## 2階常設コーナーの様子



豊富な資料と分かりやすい展示



明るく広々とした展示ホール



等身大の中世の馬



タッチパネルの映像資料



古代から現代へ…船橋の歴史が学べます

## オープンセレモニー



式典では、松戸徹 船橋市長挨拶、鈴木和美 船橋市議会議長挨拶のあと、薬円台小学校の児童も参加してテープカットが行われました。

式典参列者に加え、午前9時の開館に合わせて訪れた来館者で、館内は大賑わいとなりました。映像資料や展示物についての学芸員の解説に多くの人が耳を傾けていました。



## 校外学習での利用：習志野台第一小学校



実物の資料で船橋の産業について学ぶ



船橋ヒストリー Q&Aに挑戦



ガイダンス映像



解説員による説明



屋外に常時展示されている蒸気機関車D51-125号(土・日・祝10:00~16:00 運転席を公開)

### 【船橋市郷土資料館】

〈所在地〉船橋市薬円台 4-25-19

〈電話番号〉047-465-9680

〈開館時間〉9:00~17:00

※休館日はお問い合わせ下さい

### 〈アクセス〉

- 新京成線習志野駅から徒歩約10分
  - JR津田沼駅北口から船橋新京成バス「北習志野駅」「高津団地中央」「習志野車庫」行き、ちばレインボーバス「八千代緑が丘駅」「船尾車庫」「JR木下駅」「千葉ニュータウン中央駅」行き、いずれも「郷土資料館」下車徒歩約2分
- 〈駐車場〉「薬円台公園駐車場」と共用



# 平成29年度 第53回 教育研究論文

本市では、教育研究論文を市立学校の教職員から募集しています。この事業は昭和41年から始められ、これまで870編以上の応募数がある長い歴史を持ちます。平成29年度は第53回目となり、教科、道徳、特別支援教育、ICT、NIE、食育、学級経営、主体的・対話的で深い学び等、多岐にわたるテーマでの応募があり、応募総数は44編となりました。2月21日(水)には、船橋市総合教育センター・視聴覚センターにて表彰式が行われました。

## 教育長賞

(敬称略)



峰台小学校  
教諭 山崎 真



金杉小学校  
栄養教諭 上野理絵

## 優秀賞

(敬称略)

- ・峰台小学校 教諭 宮崎裕美子
- ・夏見台小学校 教諭 佐藤まり子  
(共同研究)
- ・金杉台小学校 校長 石井 康雄
- (同上) 教諭 鈴木 幸恵
- (同上) 教諭 青木 優
- (同上) 教諭 浜田 祐介  
(現:二和小)
- (同上) 養護教諭 佐藤 洋子
- (同上) 栄養士 橋場 真子
- ・三山小学校 教諭 松崎 勝志
- ・海神中学校 教諭 石原 輝代  
(現:高根台中)

## 審査員長講評

今回44編50名の応募があり、ここ10年で最も多く、新しい学習指導要領が告示される中、船橋市の教職員の研究意欲が大きく高まっていることを示唆するものと考えます。応募者は、教職経験の浅い教員から、ベテラン、そして管理職、養護教諭、栄養士等、様々であり、また、共同研究もありました。特定の教員が単独で子供を抱え込むのではなく、多様な教職員チームを組み、面として子供の成長・発達をサポートするという新しい流れを体現する構成となっています。自らの問題意識と正対し、実践を振り返る作業を地道に続けていくことは、子供の笑顔へと繋がっていきます。“学びの船橋スタイル”の確立を目指して更なる取組を期待します。



日本女子大学  
教授 坂田 仰氏

## 優良賞

(敬称略)

- ・西海神小 教諭 三宮真由美
- ・葛飾小 教諭 出羽 孝行
- ・三咲小 教諭 葛馬 敏道
- ・法典小 教諭 佐藤 拓実
- ・習志野台第二小 教諭 伊香 颯太
- ・法田中 教諭 吉村 俊

## 奨励賞

(敬称略)

- ・船橋小 教諭 斎藤 大樹  
(現:八千代市大和田西小)
- ・船橋小 教諭 金子 真大
- ・宮本小 教諭 渡邊 真紀  
(現:八千代市大和田南小)
- ・宮本小 栄養士 斎藤 光
- ・若松小 教諭 三浦 義正
- ・若松小 教諭 渡邊 晋  
(現:野田市南部小)
- ・海神小 教諭 久世 大悟
- ・西海神小 教諭 谷口 陽亮
- ・葛飾小 教諭 後藤 雄祐
- ・小栗原小 教諭 秋山 俊夫  
(現:兵庫県)
- ・八栄小 教諭 丸吉 利明
- ・八栄小 教諭 島崎 愛実
- ・夏見台小 教諭 田村 美穂
- ・夏見台小 教諭 柴田 政之  
(現:市川市二俣小)
- ・三咲小 教諭 岡田 桃佳  
(現:浦安市日の出南小)
- ・三咲小 教諭 井田 菜摘  
(共同研究)
- ・八木が谷小 養護教諭 平田多佳子  
(現:習志野台第一小)
- ・八木が谷北小 養護教諭 岡 侑美
- ・法典小 教諭 林 達哉
- ・法典小 教諭 米谷 元
- ・法典東小 教諭 田中 幸子
- ・二宮小 教諭 米良翔太郎  
(現:前原小)
- ・二宮小 教諭 宮本 将輝  
(現:八千代市勝田台小)
- ・飯山満小 教諭 山田 暁文  
(現:栃木県)
- ・飯山満小 教諭 田村 友彦
- ・七林小 教諭 小高 航
- ・高郷小 教諭 辻 美和子
- ・船橋中 教諭 中村 亨
- ・船橋中 教諭 神山 和子  
(現:宮本中)
- ・旭中 教諭 白土 幸子  
(現:習志野台中)
- ・七林中 教諭 松山 桃子



## 平成29年度 文部科学大臣優秀教職員表彰受賞者(平成30年1月15日)



船橋小学校 教諭 山田 弘美 (特別支援教育)  
法典西小学校 栄養教諭 山口 佳奈 (食育指導)  
法田中学校 教諭 志賀 千秋 (教科指導:国語科)  
習志野台中学校 教諭 永倉 敬子 (教科指導:家庭科) (現:旭中)

## 平成29年度 千葉県教育奨励賞受賞者(平成30年3月28日)



南本町小学校 教諭 手塚 範行 (教科指導:図画工作科)  
船橋中学校 教諭 折笠 知子 (教科指導:技術・家庭科)  
若松中学校 栄養教諭 高原 里絵 (食育指導)  
三山中学校 教諭 庄司真紀子 (教科指導:英語科)  
坪井中学校 教諭 春日 裕美 (教科指導:国語科・道徳教育) (現:七林中)

## わが校の給食自慢レシピ 中野木小学校編 『生揚げの肉みそかけ』

食材の産地は、各学校のウェブサイト毎日公表しています。

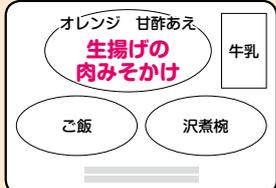


### 材料(1人分)

- |                     |                      |
|---------------------|----------------------|
| 生揚げ……………1枚          | 鶏ひき肉……………24g         |
| 砂糖……………大さじ1強(10g)   | ごま油……………小さじ1(4g)     |
| しょうゆ……………小さじ2強(13g) | みそ……………小さじ2強(14g)    |
| 酒……………小さじ1強(6g)     | 砂糖……………大さじ1(9g)      |
| みりん……………小さじ1弱(6g)   | 酒……………小さじ1強(6g)      |
| 水……………大さじ1弱(14g)    | みりん……………小さじ1(6g)     |
| ごま油……………小さじ1/2(2g)  | 水……………小さじ1・1/2(7.5g) |
| にんにく……………0.8g       | 片栗粉……………0.4g         |
| しょうが……………1.6g       | 水……………0.8g           |
| ねぎ……………12g          |                      |

### レシピ紹介

生揚げと鶏肉には良質なたんぱく質が多く含まれています。たんぱく質は体をつくり、生命を維持するのに必要です。特に成長期にある子供にとって重要な栄養素で、大人よりも多くの量を必要とします。たんぱく質は鶏肉といった動物性食品からの摂取が多くなりますが、学校では生揚げのような植物性食品も多く使用して、どちらかに偏らないようにしています。この生揚げの肉みそかけは、生揚げを使った料理の中で子供たちに人気がある料理です。



### 作り方

- 生揚げは熱湯にくぐらせ、余分な油を抜き、4等分に切る。
- Aを混ぜ、たれを作り、油抜きした生揚げにつけ、下味をつける。
- にんにく、しょうが、ねぎをみじん切りにする。
- Bを混ぜ、あわせ調味料を作る。
- ごま油で、にんにく、しょうが、ねぎを弱火で香りが出るまで炒める。香りがでてきたら、ひき肉を入れて、ひき肉がポロポロになるまで炒める。
- ひき肉に火がとおってポロポロになったら④の合わせ調味料を入れて、ひと煮たちさせて水溶き片栗粉でとろみをつける。
- 下味をつけた生揚げを焼き、⑥の肉みそをかける。

中野木小学校 栄養教諭 砂村 麻香